

# 会報 NPO法人 黄桜の宿

## 延べ80人が宿泊



農家民宿・黄桜の宿

昨年4月から今年3月までの「農家民宿・黄桜の宿」の宿泊利用者は延べ80人で、月平均では約7人が宿泊しました。宿泊の目的別では、工事関係31人、法要など18人、パークゴルフ、フランス鴨&ワインパーティ、黄桜すいなどイベント関係15人、その他16人となっています。

貸部屋など、宿泊以外の利用者数は250人で、ミニデイサービス、スポーツ関係、同級会、女子会など様々な団体やサークルに利用されました。宿泊の傾向としては、還暦など同期会の二次会・宿泊、法要などの利用が増えつつあり、今年5月の連休には連泊による宿泊の予約が入っています。

2017.5.12  
第8の2号  
(東京東由利会特別号)

特定非営利活動  
法人・黄桜の宿  
◆発行責任者◆  
事務局  
小野 長 清  
090-4886-9721

また今年には八塩パークゴルフ場に増設中の2コース18ホールがオープン。利用者の増加が見込まれることと、9月16、17日に開催予定の「東北交流大会」参加者の宿泊が見込まれ、その後の宿泊利用にもつながるものとして期待を寄せているところです。

## 「産直やしお」4月22日開店



「産直やしお」(昨年4月23日)

昨年11月23日から冬期休業の「産直やしお」が、4月22日(土)から今期の営業を再開しました。「産直やしお」はオーナーの大坂真理子

ふるさと東由利の宿場  
農家民宿「黄桜の宿」  
宿泊予約は佐野まで！

090-5230-6911

### 許可申請準備中

### どぶろくで まちおこし！

農家民宿・黄桜の宿が、どぶろく製造許可の申請手続きを進めています。許可にかかる登録免許税

と設備資金の準備が困難なことに加え、事務局の手が回らないことなどから申請手続きを保留していますが、クラウドファンディングなど寄付金により資金を確保したうえで許可を取得し、どぶろくを活用したまちおこしを進めていくことにしています。

さん夫妻が昨年4月に開業、その様子が人気番組「人生の楽園」で放送されたことで、知名度が全国に広がり、昨年は休業に入る直前まで賑わいを見せました。そして、今年はコースが増設された八塩パークゴルフ場の利用が増えることが予想されており、「産直やしお」の更なるにぎわいに期待が寄せられるところです。また、大坂さんは昨年、産直している野菜の一部を東京都内の飲食店に直送し販路の拡大にも取り組んでお



柳家敏郎さんが歌唱したYouTubeの秋田県定住PR動画に大坂さん夫妻が登場しています。スマホかパソコンで「あきない自然秋田県」で検索してください。

り、今年はお荷・販売量を増やしていきたいと意欲を見せています。4月22日(土)と23日(日)は、一周年大感謝祭として、500円以上お買い上げの方先着50人に花の種プレゼントや、木材の100円セールなどが行われ好評でした。

# 黄桜あひがとう 三郎さんが故郷にまた善意



東京東由利会会員で造園師の佐藤三郎さん(新町出身・川崎市在住)が、4月29日、農家民宿・黄桜の宿に高さ8mほどの黄桜(ウコン)をプレゼントしてくれました。三郎さんは、これまで道

の駅、八塩いこいの森などにており、今回も無償で寄贈したのでした。5月8日、NPO法人黄桜の宿役員が、お礼の会を開催しました。三郎さんありがとうございました。



八塩いこいの森の黄桜、八重桜が満開です。一番の見頃は5月12日前後で、県内各地から大勢の花見客が訪れました。今年は昨年よりも3~4日遅い開花でした。14日(日)は椎名佐千子による「黄桜歌謡ショー」が行われますが、雨模様の天気予報が心配されています。

## 今年は市内業者が集出荷

### 山菜ビジネス

昨年、干しぜんまいを主とした山菜ビジネスを、NPO法人黄桜の宿がかかわり、その集出荷を行いました。今年も市内の物産業者が取り扱います。市まるごと売込み課が商品の規格を統一し、それ

東由利産の干しぜんまいはインターネットでも購入できます。「東由利の山菜」で検索ください



ぜんまいの乾燥作業の様子

を基準に買い取りが行われます。今年はずんまいが大豊作で、現在収穫・乾燥作業の最盛期を迎えています。

### 編集後記

▼東由利会の皆様お元気ですか。今年もにぎやかで楽しい総会が開催されること存じます。ふるさと東由利からは当NPO法人副理事長でフランス鴨生産組合長の金子拓雄さんもおじゃまします。田植え準備の最中ですが、皆様にお会いしたい思いの方が大きかったです▼来年はNPO法人で参加を募り、山菜と古里話を土産に私も含め、東由利「原住民」大勢で参加させていただきます。今年もホームページに写真の提供をお願いします。(おの)

## 雪中キャベツ収穫体験 市内外から 170人が参加!

東由利グリーン・ツーリズム研究会が「雪中キャベツ収穫体験」を3月5日東由利野球場付近のキャベツ畑で開催しました。

冬場の交流人口を増やそうと今年で3回目の開催で、市内外から初年は100人、昨年130人、今年170人と、開催のたびに参加者



170人が参加した今年の「雪中キャベツ収穫体験」

の数が増えています。体験料は1人千円で、雪の中から掘り出したキャベツ5kg、6個が持ち帰りできたほか、参加者全員に温かいフランスポイントと黄桜温泉の入浴半額券がサービスされました。雪中キャベツは糖度が12~13度とスイカ並みの甘さで、インターネットショップでは1個2千円前後で販売しているところもあり、その価値を求め今後さらに参加者が増え交流人口増加への貢献が期待されます。